

■第2回新居浜市長期総合計画審議会議事概要

業 務 名	新居浜市長期総合計画策定業務	
会 議 名	第2回新居浜市長期総合計画審議会	
日 時	平成22年3月30日(火) 14:00~15:10	
場 所	市役所 5階大会議室	
参 加 者	委員(24名)	
事務局	市(9名)、コンサルタント(2名)	
議 事 内 容	開会(副委員長あいさつ) 1. 事務局連絡事項(配布資料の確認) 2. 第五次長期総合計画基本構想(素案)について	
質 疑 等	委員	資料の7ページ、8ページについて、時代の潮流の「地球規模で取り組む環境対策」の下に、「世界の年平均地上気温の平年差」のグラフが引用されている。世界の平均気温の過去100年間の温度上昇を示しているが、この図で地球温暖化をいうには迫力に欠ける。100年後も1.5℃の温度上昇になるように見える。それは間違っている。近年、すごい勢いで温度上昇が進んでいる。それらを表すような図に変える必要がある。地球温暖化の問題は、8ページの災害問題の背景にもなっている。今後も地球温暖化による災害もあり得るということで、もう少し迫力がある資料にできないか。
	事務局	意見も踏まえて、近年の温度上昇を示す有効なデータがあれば、教えていただきたい。
	委員	29ページの平野部ゾーンに「JR新居浜駅周辺から北側一帯」とあるが、駅周辺のことを考えると、駅裏をどうするのが問題である。区画整理でやるのかなど。10年計画なら、その方向を位置づけをしておくべきではないか。 36ページのフィールド4(健康福祉)の関係で、高齢者の大きな問題になっているのは、終末をどう過ごすかが問題である。 また、新居浜市の医療状況をみると療養病床数が非常に少ない。将来の医療機構をどう考えるのが課題である。 福祉も交えた総合的な医療制度が構築されないと難しいのではないか。
	事務局	38ページ施策③において、本日は基本構想なので、踏み込んだ内容は記述していませんが、「駅南北一体化による新都市拠点の形成」について考えていきたい。 医療体制と介護体制については、42ページをご覧ください。

	<p>介護施設について計画をつくって進めている。施策⑤で高齢者の介護予防の促進と介護サービスについて、施策①で地域救急体制の強化、医療機関との連携について記述している。基本計画、実施計画において、これらの下にいろいろな基本計画をつくっていろいろな事業を行っていきたいと考えている。</p>
委員	<p>フィールド3「経済活力」については、今までの継続事業であるように感じられる。市民会議においても、具体的な意見を言っている。そのようなことも加味して、今後10年間の具体的な取組も検討していただきたい。</p>
事務局	<p>市民会議では、いろいろな具体的なご意見をいただいている。商業振興については、にぎわい魅力あふれる商店街の形成、商業集積と機能充実、経営販売促進の支援など、いろいろな意見をいただいている。今の段階では抽象的な記述になっているが、基本計画、実施計画において、具体的な事業として何をしていくか、議論していく。</p>
委員	<p>40ページの経済活力において、「企業立地活動や新製品の開発支援等を行いとあるが、企業立地のための土地が無い。荷内沖の活用をぜひ考えて欲しい。</p> <p>施策⑤水産業の振興について、「獲る漁業」と「つくり育てる漁業」の調和とあるが、これは大変なことである。工業地帯において「つくり育てる漁業」は難しいと思うが、本格的に取り組んでいただきたい。</p>
事務局	<p>多極型産業立地ということで、22年度に売却を進めている。荷内沖の活用については、まず何に利用するかを踏まえた上で、環境上問題がないことを示していかないといけないという状況である。このことについては、基本計画の中でももう少し詳しく議論していただきたい。</p> <p>水産業についても基本計画の中で、市民会議、専門会議で議論していただいている。具体的な内容については次回お示しする。</p>
委員	<p>障害者は7600人程度いるが、障害者の循環バスをお願いしている。何度もお願いしているが未だに実施されていない。別子については、今の状態ではせとうちバスが無くなるのではないか。一般の高齢者や障害者はバスが必要になると思う。</p>
事務局	<p>障害者だけではないが、現在、コミュニティバスを経済部で検討している。</p>

	<p>別子については、現在、別子山村から四国中央市に運行しているが、そのバスが5月1日に廃止される。その後は、新居浜市の方で、別子村から四国中央市までバスを走らせる準備をしている。別子から新居浜市には、1日2～3便の障害者が乗れるバスを走らせている。</p> <p>せとうちバスが無くなっても対応できるようにしている。循環バスについては、順次進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>44ページの「多様な主体による協働の推進」に関わってくると思う。景気の低迷や会員の減少により、会を維持する費用が少なくなっている。今もボランティア団体といろいろな活動を行っているが、もっと行政とのタイアップをしていかないといけないと思っている。</p> <p>よりよい事業を継続的に進めていくためには、費用が必要である。補助金制度の見直しとともに、費用だけでなく施設利用も含めて、協働のまちづくりを一緒にやっていきたい。</p>
事務局	<p>補助金の公募制度については、財政状況が厳しい中、補助金の抜本的な見直しと透明性、公平性を求めて、公募制度にさせてもらっている。23年度までは公募制度を続けるということで、進めている。そのような意見を踏まえながら、今後協議していきたい。</p>
委員	<p>確認させていただきたい。今出ている各団体の要望は、市民会議でも出ている。この審議会は、各要望を全部出しても、財源は決まっている中で全部はできるかどうか分からない。将来像や理念をもとに、「選択と集中」のなかで何をしていくかを審議する場ではないか。</p> <p>まだ、足りない要望を出す場なのか。</p>
事務局	<p>審議会の目的は、最高の協議をしていただく会である。市民会議でも意見をいただいているが、審議会でも足りない部分は自由に発言していただいても構わない。</p> <p>基本計画においては、まちづくりの方向と具体的な基本計画を示している。その後実施計画において、お金がどれくらいかかるかを積上げていく。今後10年でどれを優先して取り組んでいくかについては、「選択と集中」により決めていかないといけない。その中で、新居浜市にとってどれを優先してやっていくかについてもご意見をいただければと考えている。</p>
議事内容	<p>3. その他（策定体制とスケジュール）</p> <p>閉会</p>